



創立第50周年記念のための我等の目標

“OUR OBJECTIVES FOR OUR 50TH ANNIVERSARY YEAR”

Address by Herbert J. Taylor, President Nominee, R. I.

(ニューヨーク州レーキ・ブラッドに於けるインタナショナル
ナルアッセンブリーに於て、1954年5月24日～6月1日)

R. I 会長 ハーバート・J・テラー

現代は大いなる混亂と不安定と思想の相克と生命の危険にすら曝らされて居る。世界は今や破滅の淵に瀕しているといつてもよいであろう。此の大いなる危機に際して我々ロータリアンは実践の人でなければならない。我々は今こそ正しく考え、正しく語り、正しく行爲する事が必要である。

ロータリーは世界史に於ける正に此の時のために育成され來つたと云つてもよからう。思うに今日最も必要なものは深き靈的信仰である。世界の最も偉大なる軍事指導者の一人が明言した如く「もし我々が肉を救わんとすれば先ず靈を救わなければならない。」今や人類はロープの端まで辿り着いたのである。人類は己れの問題を單獨では解決出来なくなつて居る。**人生に於て爲さるべき事は常に爲され得る**というのは私の年來の信念である。然し私は此の事を少し補足して爲さるべき事は神が爲される事を望み給うものであると云おうと思う。神が爲されるのを望み給う事を果すためには我々ロータリアンは信ずる信仰、見る理想、行ふ勇氣を持たなければならない。

1943年のセントルイスに於けるR・I大會に於て決定せられた重要な決議を私は引用致したい。

「R・Iは各ロータリアンが己れの屬する教會又は宗教團體の忠實なる一員となり、自らその一切の行爲に依つて自己の宗教の要旨を具現化せん事を期待する。」

我々は我々の教會又は信仰の忠實なる一員となり生活に於て己れの信仰を具現すべきである。率直に云うならば我々ロータリアンの大多數は自己の生活に於て信仰を實踐して居らないという事を認めなければならない。

不變なる永遠の神を信じないならば、又、神は我々の歩む道を知り給うという事實を信じないならば、我々は道なき荒野に彷徨うもの、海圖なき海を航海する水夫となるであろう。私の考えるところでは愛するロータリーを永續せしめ、その理想を育成し、生命それ自身を救うために我々は全て創造主なる神に歸り、我等のために神の助力を求め、ロータリアンとして我々の爲の神の意志に従う事程大切なものはないと思う。これが出来るならばこの50周年記念の年の間にロータリーが大いなる事業を爲し得る事を私は保證出来る。

此の我等の年のために私はここに6つの特別な目標を設定する。それはロータリーの指導者達のためである。**諸君**こそはロータリーの指導者の指導者である。私は諸君全てを誇りに思う者である。幸いにして我々はロータリーをサービスの新しき高所に導くべき優れた理事会と傑出したガバナーの群を持つて居る。又諸君に奉仕し諸君の活動の助力をなすためにあの誠實なるジョージ・ミーンズの指導下に非常に忠實にして才分豊か、且サービスの精神を體した集團を事務局に擁して居るのである。彼等は來らん50周年の間に諸君のデストリクトを主宰する重要な仕事の準備に諸君をたすけるため今協議會の間に立派な仕事をなし遂げたのである。すでに述べた如く我々は我等の黄金の年のために6つの特別な目標を定めた。次に示すのがそれであるが、此の目標を達成するために諸君が熱心に協力せられん事を期待する。

目標第1

ロータリーの過去の歴史を研究し、その經驗からよきものを學び取らう。斯くする事に依つてロータリーのサービスの4つの道に於て成功を納め來つた最良の方法と計畫を見出すべきである。次いでクラブの中まだこれを實行して居ないものがある場合にはこれ等より良い方法或いは計畫を採用する様に奨励すべきである。我等の創立者、ポール・ハリスが死ぬ少し前に云つた如く「ロータリーに於ては萬事がオールライトだろうか、若しそうならばロータリーは最後に近づいて居るわけである。ロータリーの如何なる部分といえども恐らくは改良を要しないものはないはずである。ロータリーの開拓時代はやつと始つたばかりであると考えたい。」我々はサービスのどの部門が特に注意せらるべきかを調べるために地區毎に調査を行い、適當な計畫を實行する様に各クラブにすすめるべきである。

そのために私自身の會社で多年の間事を有効且能率的に遂行せしめる助けとなつた4カ條のプランを利用せられん事を望む。即ちこれは

1. 事實を知れ
2. 計畫を作成せよ
3. 計畫を宣傳せよ
4. これを實行せよ

事實及び實證せられた經驗が得られる場合には我々は

しばしば他人の意見及び自分自身の意見を利用する。我々は事實を把握した上で此の事實を我々の達成せんとする目標の計畫をたてる基礎として利用すべきである。

必要な調査を行い、事實を把握した後は明確で有効な實行計畫を立てこれを書き留めるべきである。

健全有効な計畫が出来上つたと確信した場合には、次の段階は我等と共に協同して此れを實行すべき人々に此の計畫を徹底せしめる事である。しばしば計畫を他人に徹底せしめようとする時にこれに對し強固な反對を受ける事がある。その結果、仲間の熱心な支持、協力、受容が得られる様に適當な修正が行われる。

しばしば我々は事實を把握し、優れた計畫を立て、計畫をよく徹底せしめる様に配慮を拂つた上で、これを實行するために努力を傾倒し、計畫が豫定通り有効に遂行せられる様に心を配る。ロータリーと共に進もうではないか。サービスのあらゆる分野に於て没我的奉仕の旗印を新しい光榮の高地へ掲げようではないか。

目標第2

我々の目標を、各地区に於て、ロータリー會員數を最小限10パーセント増加する事に向けよう。近年ロータリー會員數増加は5パーセントにも足らない。より多くの人と共にロータリーを分ち合おう。此のためには自己の職域を空位にするために、有資格ロータリアンがシニアアクティブ及びバストサービスとなればよい。若し我々もつと多くの現役會員を集め、新しいクラブを増設するならば此の目標は達成出来るであろう。

語る事よりも實行する事の方がより大きな力を持つ故に、過去90日間に私自身のR・Cへ入會を申込んだ4人の例を此處に示そう。私はシニアアクティブの部に入つて

レーキ・ブラッドにおける國際協議會出席者記念撮影



居るので、私自身の會社から1人の現役會員、もう1人の追加現役會員を推選し、又他の2つの空位職域を満すために2人の立派な人を推薦した。更に私はそうする事を喜びとしたのであつた。

此の記念すべき年の間にまだ偉大なるロータリー運動に與らずこれに依つて奉仕する機會に恵まれない數千の人々へロータリーの友情と理想と奉仕の機會を與えるために最善の努力を拂おうではないか。

目標第3

凡てのロータリアンに對し、自己の考え、語り行うことにロータリーの4つのテスト Four-Way Test をあてはめ、これを記憶する様奨励しよう。我々は明日の市民たるべき高き徳性を有する青年を養成する責務を悟ろう。その爲にあらゆるロータリー所在地の中等學校に於てこの4つのテストを始めよう。もう少し先でこの計画について又述べることにする。

人間關係の爲のロータリー4つのテストは既に御存知かも知れないが次の4つである。

第1 それは眞實か。

第2 それは凡ての關係者にとり公正か。

第3 それは善意とよりよき友情とを樹立するか。

第4 それは凡ての關係者にとつて利益となるか。

諸君は大部分この4つのテストの沿革を御存知のことと思うが、實は1930年代の不況時代にほぼ50萬弗の負債を背い、しかも投資金額僅に6100弗と云う破産狀態の事業を私は引受けたのである。そしてこの4つのテストと、立派な働き手と、全能の神の助力と指導により、この會社の負債を悉く拂い、税を拂つて尙お400萬弗以上の黒字を残したのである。しかしこのテストを利用して

得た物質的むくいは最も重要性の少ないもので、本當に大切なのはその道徳的精神的利益であつた。4つのテストこそはこれを使用する人に**正しく考え、物事を徹底的に思考する**助となるのである。「人間は自己の心に於て考える通りのものなのである。」即ち日常生活に於て他人との關係で我々は自分が考える通りに言動するものなのである。この數ヶ年間私自身の事業に於てこの4つのテストを用いる事により「富よりも選ぶべきは良き名、金銀よりも愛顧。」と云う古諺の眞なることを知つた。

接する人々の信頼と友情を獲るのに4つのテストは大きな助けとなり、よりよき男女を創り出す助けとなつた。ロータリーは人間を作り、友情と社會を形成する團體であるが故に益々このテストを用いて、よりよき人間、よりよき父、よりよき友、よりよき市民として神の托し給ひし事物のよりよき保管者とならうとするのである。

友情を形成し、人間を作る仕事をよりよく成熟する爲にロータリーがどの様にこの4つのテストを利用するかを簡単に此處に説明して見ようと思う。

多くのクラブはその會員に4つのテストを記憶して他人との關係に於て常に之を利用する様に奨励している。その爲には4つのテストを記した机上飾り板を各會員の誕生日祝いに贈り、又新會員が入會した際にもこれを進呈する。かくする事により1年の終りにはクラブの全會員が机の上にこの飾り板を備える事となる。

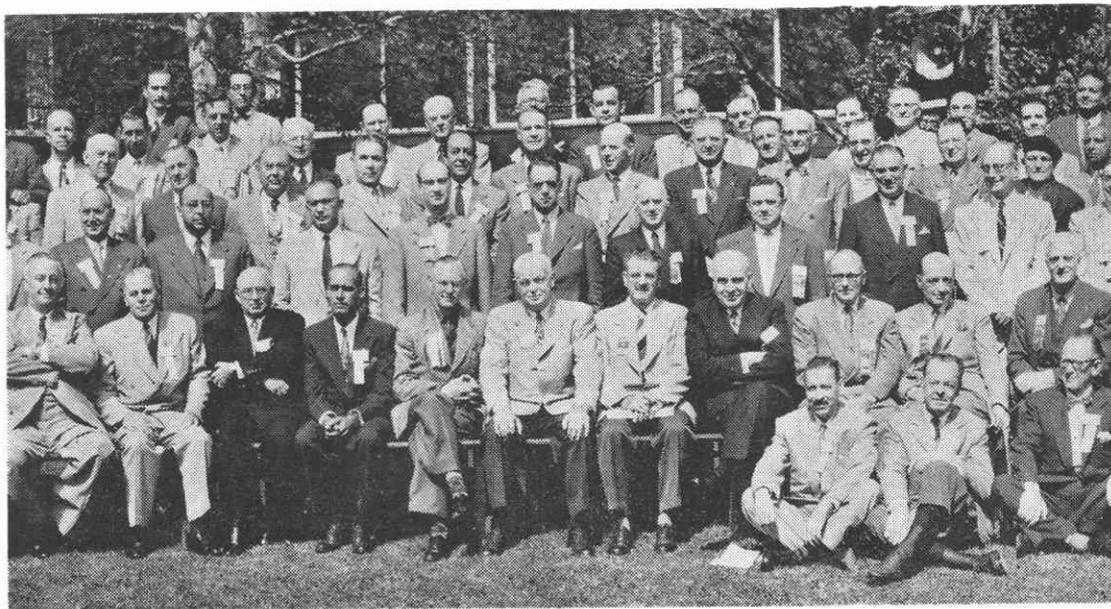
又小クラブでは町の實業家や専門家全部に4つのテストの机上飾り板を配布した。日本の或るR・Cは郵便局、驛、圖書館等の公共建造物に4つのテストを記した大きなポスターを掲げる事によりその全市の普及を圖つた。

米國その他の國でも官吏の机の上に4つのテストの机上

飾り板を飾る運動が盛になつている。フロリダ、北カロライナ、ウイソコンシン、ミシガン諸州の州議會の議員にはこれが贈られたし、又最近私はミズーリー州の上院及び下院に對しこの4つのテストに就いて語る機會を與えられた。その後又最高裁判所員、知事及び各部長に對しても語る折を得た。その際4つのテストの飾り板をこれら聽衆に全部洩れなく贈つたのである。その後きく所によると、立法、行政、司法の仕事を行うに當りこれが有効に用いられているとのことである。諸君も地區の上級官吏のみならず市會、市の裁判所員にも4つのテストを益々普及させる様おすすめしたい。

この4つのテストは大なる可能性を有する新しいサービスの領域に最近とり入れられる様になつた。即ちそれは教育の面であつて、世界の自由諸國家を保持する爲には次代の國民の重要なことは何人も認めている。これら青少年が長じて徳性高い男女となることは必要缺くべからざることでの爲に1つの計畫が樹てられ、立派な成果を収めている。もしこの計畫が世界中で採用せられるならば、我らの青少年は4つのテストを記憶し、これを他人との關係に於て利用し、全世界の人々の自由と幸福に大なる影響をあたえるようになるであろうと私は確信する。ウイソコンシン州ケノシヤの高等學校では2000人の生徒に對しこの計畫が既に1ヶ年以上も用いられている。この計畫の成功及び中等學校に於て如何にしてそれが實行されるかは事務局が與える「ケノシヤプラン」と云う名の箱に説明されてある。總會の後でこれを1個宛各地區カバナーへ御送りする豫定でいる。

この計畫は4つのテストを記した^{デスク・デコレーション}机上飾り板を先生全部の机の上に飾り、教室の掲示板の上に4つのテストを記



した大きなポスターを掲げる事を要望するもので、その究極的目標は明日の實業家及専門家の倫理的水準を高めることであるから、凡てのクラブに於て職業奉仕委員会がこれを擔當して戴きたい。しかし乍ら同時に青年奉仕委員会の助力と密接な協力が必要であることは申す迄もない。

事務局が最近受取つた手紙を此處で御紹介致したい。

フィラデルフィヤ市の學校評議員の1人から來た手紙で文面は次の通りである。

「私はフィラデルフィヤの公立學校の評議員ですが4つのテストは9月に私の机上にこれを置いて見て以來私の最もよい指針であり友であります。評議員としての仕事に於てもすぐれた助となつており、昨今相談を受ける凡ての事件を處理する際にこれを用い始めました。それは物事を判斷し、事を處理するに當つての規矩として役立つ、甚だ効果的であると思ひます。この爲に私の仕事は極めて改善されたと信じます。自己及び自己の取扱う事件を前よりももつとも正直にもつと客觀的に判斷する様になつたと信じております。

ロータリーインタナショナルに私が如何に大きな恩を蒙つているかは測り知ることが出来ません。このテストを應用したならば多くの友人の生活の能率を高めるのにどんなに役立つことかと心より信じますので、恐れ入りますが配布用に2、3部テストを御送り下さいませんか。私は1部を校長の所に届けました。彼もそれを机上に飾つて、非常に益する所多いと申しております。」

この手紙は中等學校にとつて4つのテストがどんなに大きなサービスの機會を與えるかを明に示すものである。

どうぞガバナー諸君、明日の國民が**正しく考え、正しく行ふ**様に導く機會をこの4つのテストが如何に多くもつてゐるか理解せられんことを衷心より祈る次第であります。凡て偉大なる世界的運動はその成功の必要なる基礎として現代の青年に努力を集中するものである。我々の青年の間に、正義、公正、眞理、自由の爲の十字軍を起そうではないか。4つのテストこそはこの仕事を実現する助となりうる。

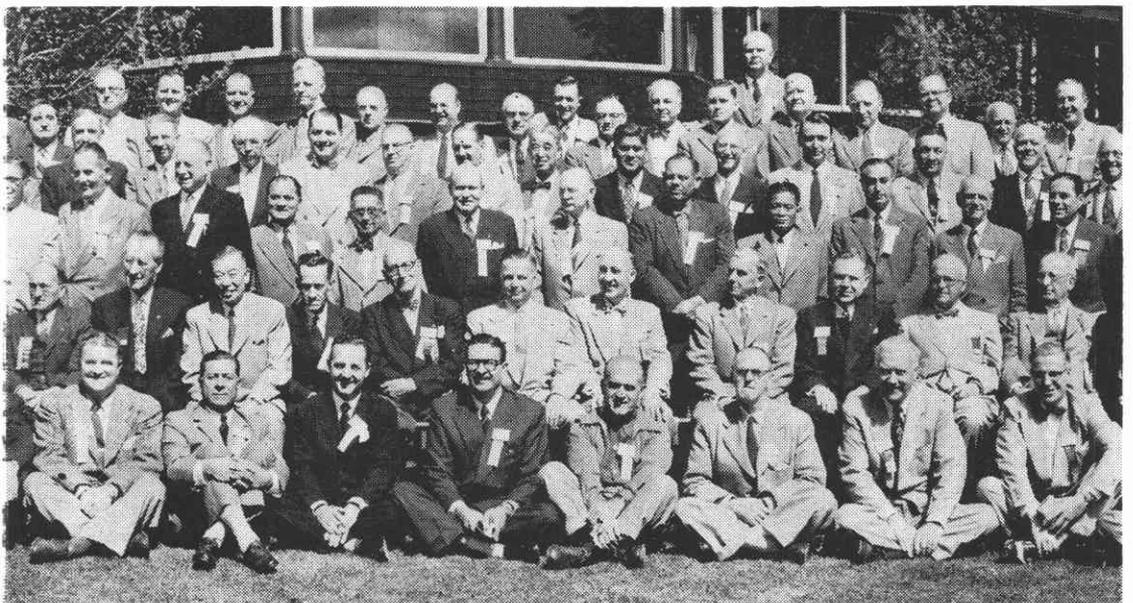
目標第4

各クラブ毎に全會員が參加して、青少年と屢々接觸出来る積極的な青年奉仕計畫をもとう。青少年と知り合いとなり、彼等の時間、才能、心を興味深い、建設的な、そして清潔な活動に向けさせよう。これらの活動の1としては、不具兒童病院、少年クラブ、職業輔導計畫、ボーイスカウトキャンプ、兒童遊園地などがある。多くの國、多くの地方に於て不良少年は重大な問題となつてゐる。これが解決の爲にも努力し、明日の國民と人格者たらしめる様に助力しよう。これにまさつて我々凡てが享有する自由を保持する確實な道はないと思ふ。

目標第5

これは2重の目標である。我等の50周年記念の年の爲に價值ある國際奉仕計畫を各クラブ毎に樹てるように先ず努力しよう。特に外國の留學生に奉仕する爲の計畫をすすめたい。合衆國丈でもかかる學生は3萬人以上もいぬ。これら外國からの若い學生の信頼と友情をかちうるならば、將來の世界平和の爲に貴重な貢獻をなすこととなるであらう。

又50周年記念の爲に全世界のロータリー地區に於て毎年のロータリーファウンデーション・フエローシップ獎



學金を作る爲に最善を盡そう。これは不可能に聞えるだろうか。成程ファウンデーションの現在の計畫を倍加する企ではあるが、實現不可能ではない。その方法は次の通りである。全會員各々が10弗の寄附を100パーセントに實行する、その上で、全新會員に10弗の寄附をなさせる計畫を推進する。それから各ロータリー會員が1年につきたゞ1弗丈を據出する。かくするならば、毎年各地区毎に1つのフェロシップ獎學金を出すに充分足りる丈の金をファウンデーションに與え得らるるであろう。

目標第6

ロータリー歴史上劃期的なこの2年間に全ロータリアンをしてその地區、その國、及び全世界のよりよき1員たらしめるよう最善を盡そう。ロータリーは友情の建設者、人間と社會の樹立者である。従つて自らよりよき國民、市民となり、隣人をもかくあらしめるのが我々の明確な責務である。聰明、善良、典雅、勤勉しかして萬般に心をよく向ける市民たることは全世界の人間社界凡てに於て根本的な要件である。ロータリーは良き市民を育成することに明な關心を有している。1934年の國際大會に於て次の決議が行われた。

「ロータリーインタナショナルは全ロータリアンが、その日常の私生活及び實業方面及専門方面の活動を律して以て、自國に奉仕する忠誠なる市民たるべきことを期待する。」

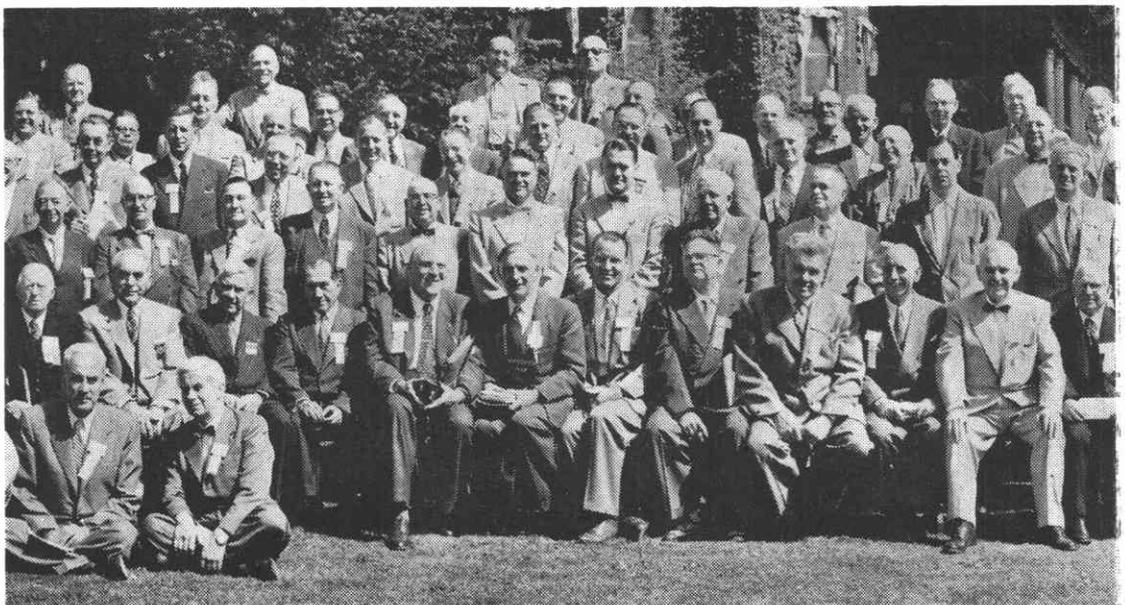
このことを考える時、おのずから我々の心の中には次の質問が生じて来るであろう。「良き市民とは何ぞや」「よき市民の本質的特色とは何ぞや」數カ月間私は友人の意見や勸告を仰ぎ、又自分自身の觀察をも加えて特にこの問題を考へて來た。そして次に掲げる10カ條をよき

市民の特色とし、諸君の御考察と御利用に供する次第である。

1. 教養があり、地方的世界的諸問題に通曉している。
2. 丁重、沒我的、友交的で他人とよく協調する。——よき隣人である。
3. 誠實、信頼しうる人で自己の選んだ教會其他の宗教團體に積極的に參加する人である。
4. 他人が彼の爲に行うことを理解し、自己の屬す社會の將來の向上の爲に責任を據う。
5. 他人に對する關係に於て公正である。
6. 自己の屬す社會及國家の法を遵る。
7. 選挙に際しては賢く、正しく投票する。
8. 全世界の諸國民の自由と福祉に關心をもち、之を確保する爲におのれの分を盡す。
9. 生産的である……同胞に對して價値ある奉仕をなす。
10. 自己の屬す社會の青少年に對しよき模範となる。

この10カ條のよき市民たる特徴を記したのが次に掲げる市民性調査カードである。良き市民の10の特色の各々に自分の評點を記入して見る。各特色毎に1點から10點迄の成績がつけられる。諸君にやがて御送りする私の演説の印刷物にはこの調査表が1枚宛つけてあるから、注意深く自分の評點をつけて見られたい。その上でどの項目に於て自分に高い評點がつけられないかを見てそれに特に注意を拂つていたよきたい。事務局に申し込まれるならばこの市民性調査用紙をどのクラブにでも御送りする。これが廣く配布され、諸君のクラブを通じて利用せられる様おすゝめ願ひたい。

扱我々の黄金の年の爲の6つの特別な目標とは以上の



べた通りである。よりよき友情、よりよき人間、よりよき社会、よりよき世界を作る助けとなる6つの道。この目標に達する爲にどうぞ諸君のベストを盡されんことを心より希望する。私も及ばず乍らこの爲に御助力を惜しまぬつもりである。これからの1年間諸君の地区を訪れて多くの方々とお目にかゝる折もあろうかと思う。私が今迄語つたことの本旨はエドウィン・マーカムの次の詩の文句の中に盡されている。

We are blind until we see
That in the human plan
Nothing is worth the making
Unless it makes the man.
Why build these cities glorious
If man unbuilded goes?
In vain we build the world unless
The builder also grows.

我等は盲目なり、もしわれら悟らざれば……

人何を企つるとも、人をつくるに非ざれば
そのつくるものは價なしと。

もし人つくらるるに非ざれば、都市きらびやかに
たてらるるとも何かあらん

人また成長するに非ざれば全世界を建つとも空し
又、くり返して云うがロータリーは友情をつくるものであり、人間と社会をたてるものである。我々はロータリアンとして来るべき黄金の年の間により多くの友をつくり、人々及び諸国民との間に善意とより良き理解をうちたてる助力をなし、全世界の諸民族のために自由と正義と平和とを確保するために全力を盡そうではないか。

終りにのぞみ諸君が地区ガバナーとして來らん年を成

ロータリーインタナショナル

良き市民の特質調査カード

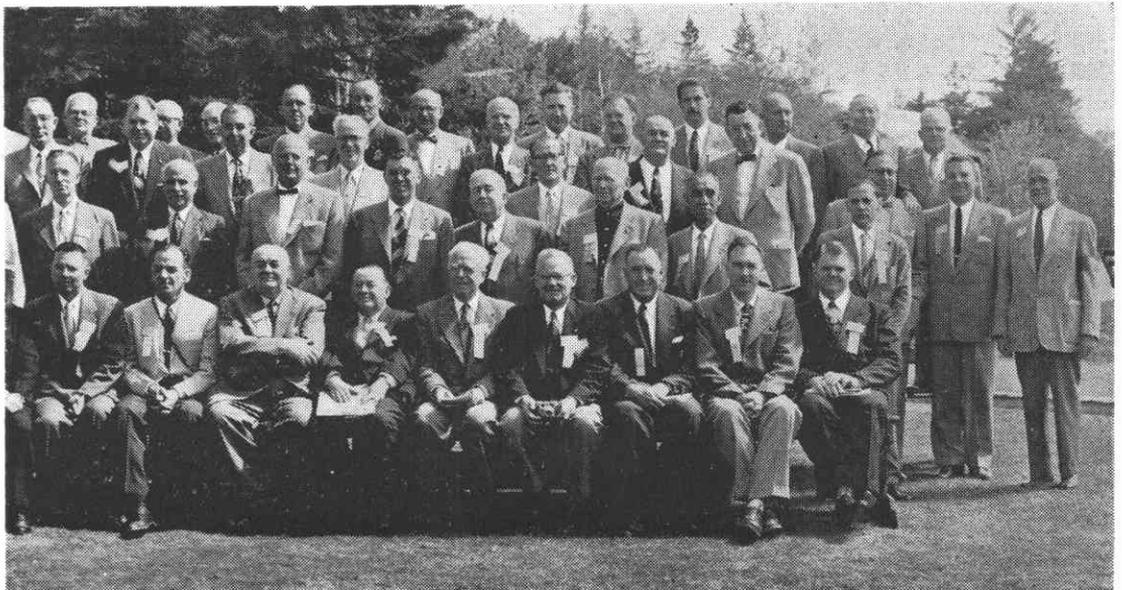
諸君が市民としての義務にどれ程適うかを調べるための調査表であります。此處に示す良き市民たるの10カ條の特色は市民が自ら自己を分析し得る様に作られてあります。その10カ條の各々に自分の評點をつけてあり、各項目毎に1點から10點までの點數をつけて、注意深く自分の評點をつけた上でどの項目に於て自分に高い評點がつけられないかをみて、それに特に注意を拂つていただきたい。

1. 教養があり地方的世界的諸問題に通曉している
2. 丁重、沒我的、交友的で他人とよく協調するよき隣人である………
3. 誠實、信頼し得る人で自己の選んだ教會其他の宗教團體に積極的に参加する人である………
4. 他人が彼の爲に行うことを理解し、自己の屬す社會の將來の向上の爲に責任を擔う………
5. 他人に對する關係に於て公正である………
6. 自己の屬す社會及び國家の法を遵る………
7. 選挙に際しては賢く、正しく投票する………
8. 全世界の諸國民の自由と福祉に關心をもち、之を確保するためにおのれの分を盡す………
9. 生産的である——同胞に對して價値ある奉仕をなす………
10. 自己の屬す社會の青少年に對しよき模範となる

總 點……………

1945年版權

功裡に送られん事を望み、諸君及び諸君に親しき凡ての人々の上に常に一層の幸あらん事を祈る次第であります。





新會長テラーの横顔とその家族

Now Meet President Herb'—and His Family

by Richard E. Vernor

グローリア夫人 (The ROTARIAN—JULY—1954 より)

リチャード・E・バーナー

30年前の或日のこと、油田の借地を求めて1人の青年がオクラホマのとある農家へ車を停めた。門の前で彼が出會つたのは郡の副治安官であつた。

「此の家で交渉をしようたつて無駄だよ。今一家四散と云う瀬戸際だからね。妻君は子供と亭主を棄て、隣人の家へ行き今離婚の手續中だよ。私は今法廷の召喚状を亭主の手許へ届けたばかりだ。」

「じゃ財産取決めが済む迄待つとしましょう。」と云つて青年は自動車に乗り町へ戻りかけた。心の中で要するに俺の知つた事じゃないんだから、と獨りごとを云つていた。だが途中迄来た時、彼は本當にこれは「俺の知つた事じゃない」で済む事かと思ひ直した。急に車を返した彼は、その農夫と話して見ようと思つたのである。

「勿論私の關知した事ではないのですがね、だが、あの子供達にはお母さんが必要だと思います。何故奥様を訪ねて相談なさらないのですか。」

これを聞くと農夫はためらつた。しかし結局青年の自動車に乗つて奥さんのいる家迄行くことになつた。やがて青年は幸福に再び結びついた夫婦を乗せて彼等の家庭へ向つて走つていた。町へ歸つた時、青年は2通の書類を手にしてた。1通は離婚訴訟を取下げの旨の辯護士への手紙、1通は油田の借地権であつた。

この事があつてから青年は他人を助ける事に一層思を致すこととなつた。彼は事業に於ける人的關係、善意、關係者凡てに益を與える取引などについて考える様になつた。數年後にこの考があつた有名な4つのテストと云う形をとつてあらわされたのである。この青年こそ我らの新會長ハーバート・ジョン・テラーである。イリノイ州シカゴのRC會員で、50周年記念の年にRI會長として選ばれた人である。

私は1927年シカゴのRC會員になつた時以來彼と親交を續けているが、私が彼を知つてゐるのは主としてロータリアンの側面で、Who's Who in Americaを見ると彼の37の側面が知られる。しかし人間としての價値はそう云う彼の事業などよりも、寧ろ彼自身を知る事によつて知り得られる。

氏の夫人グローリアさんに「御主人はハズバンドとしてはどんな方ですか」と聞いて見た。又社長としては？と云う質問を彼の使用人に、こうして多くの知識を彼に就いて得たのである。

氏はシカゴの郊外パークリッジの趣味豊かな邸、家族により「ロータリーの安息所」と稱せられる家庭に住んでいる。ビバリー及びラモーナと云うお嬢さんは既に結婚しているが、2人とも才分豊かな方で、ラヂオの演劇方面で活躍してられる。氏は又毎朝グローリア夫人の爲に朝食を用意するとの事である。

お孫さんは4人、一番上は7 $\frac{1}{2}$ 才、一番下は2才との由、氏は又名譽博士の肩書ももつている。

ミシガン州ピックフォードに生れ、兄弟姉妹は6人、彼の事は搾乳、教會へはよく出席し、野球をよくした由。

氏の受けた教育は米國中西部の小都市の19世紀から20世紀に移る頃の典型的なものであつた。家はあまり豊でなかつたので7人の子供は皆アルバイトをし乍ら大學を出たのである。ハーブはエバンストンのノースウェスタン大學に入学、シカゴ・イーヴニング・ニューズ誌及レコード・ヘラルド誌の運動記者をし乍ら勉學、又夜はウェスターン・ユニオン會社の夜勤オペレーターをして働いた。夜は僅に5時間位しか眠らなかつたが、學業は勿論凡ての事に於て立派にやつてのけた。

嘗て彼はソロリテイ(女子學生の爲のクラブ)の會合に出席してそこでグローリア・フォブブリッチと云う、目の青いすばらしい美人に會つた。先日私はこの美人にその夜の事をおたづねして見た。「ハーブはその晩私に3度のデート(男女が一緒に外出して食事を共にしたりダンスをしたり劇場へ行つたりする約束)を申し込んだのですよ。どうも一目で何とか云うのですわね……私はその頃まだハイスクールの2年生でしたから、ハーブはベタ、セータ、パイ・フラターニティ(男子學生の特別クラブ)の仲間にさんざんいぢめられたそうです。でもちつとも苦にシなかつた様ですわ。」こうして5年後に彼等は結婚したのである。

この間に彼は學校を卒業、米國が第一次大戰に參戦した後、英國陸軍福祉部に屬してYMCAの爲にフランスに渡り、18カ月の後に一水兵からUS海軍軍需部の中尉に迄昇進したのである。

やがてテラー1家はオクラホマのポールズ・バレイに居を構え、1923年にロータリー會員になつたのである。グローリア夫人は曰く「ロータリーに對しても一目惚れなんです。」とのこと。

まだ20代であつた彼はジュエル茶販賣會社に奉職する事となりミシガン湖畔へ再び移つて來た。4年後には副社長となつたが、この間販賣員の立場を理解して見る爲に、自分もセールズマンになつて見本を入れたスーケースをさげて戸毎々々を歴訪する仕事迄したのである。一再ならず「今に貴方はたゞのセールズマンではなくなりますよ」とおかみさん達にほめられたそうである。

彼は又たゞの實業家でもなかつた。日曜學校の教師、熱心なロータリアン、忠實な夫であり又父であつた。商用で出かける時でも娘への土産にドレスを見立てるのが好きであつた。下のお嬢さんは「父は自分で私達のドレスを見立てるのですが、それがいつもとても素敵なのですよ。」と云つてゐる。

1932年、殆んど破産に瀕していたクラブアルミニウム會社をしらべて見て彼はあるアイデアが浮んだ。當時この會社の負債は資産を越すこと50萬弗であつたにも不拘彼はそこに何かの希望を見た。そして3萬弗の給料を棒に振つて僅6000弗の給料でこの食器會社の社長になつたのである。更に自分の財産6100弗迄この會社へ投資したのであつた。

彼はこの會社に自分の熱心をつぎこみ、發展させ、そして例の有名な4つのテストを實行したのである。即ち

1. それは眞實か？ 2. 関係者凡てにとり公正であるか。3. それは善意とよりよき友情を樹立するか。4. 関係者凡てにとり利益であるか。

このテストは熱心な祈りと思索の後に考えついたもので、自己の對人關係を交友的助力の基礎に置いたのである。こうして破産しかけていた會社を200萬弗以上の資産を有して着々發展する大企業たらしめたのであつた。

社長としてのハーブは？ 副社長のウォルター氏は曰く、「初め私が入社した當時、私に對し冷やかな人もいたし、私の宗教に偏見をもつ人もいました。又社の雇傭方針にも宗教的差別があつたのですが、テラー氏が就任してからは凡てが改められ、『人を宗教によつて判断をしてはいけない、教會とかシナゴグ(ユダヤ人の寺院)とかへお参りする限り使用人が何を信じ様と私は問題にしない。』と云う彼の根本的の公正が先ず示されたのです。」と。

又彼の教會の爲の奉仕に就いては多年の友人である有名な説教者ビリー・グラハム氏や35年間日曜學校教師として教えた多くの青年達に聞いて見るのがよからう。ハーブと共にクリスチャン労働者基金の仕事の爲に働いたクリスチャンライフ誌主筆ウォーカー氏は曰く、「ハーブは型にはまつた博愛主義者ではない。惜しみなく金も出すが、又時をも捧げる人である。彼の捧げる時間こそ我々にとつてもつと貴重なのである。」と。

第2次大戰の間に合衆國の戰時省物價調整局の次長として1年1弗の給料で働いた。そして祖國の爲に數千萬



パークリッジにあるテラー氏の邸宅

弗の節約をなさしめたのである。戰時省副長官バターンソン氏はテラー氏が退官する際「君は戰時省組織の爲に甚大な貢獻を爲した。……君が去るのはまことに残念である。」と云つてゐる。

この間ロータリーは彼の重要な一部分であり、又ロータリーにとつても彼は重要不可欠な人であつた。1939—40にはシカゴクラブの會長、1941—42年には地區會長、1944—45年にはR I 理事長、1945—46年には副會長、その他多くの國際委員會の委員及び議長を勤めたのである。ハーブのテストは今や全世界に廣まつている。今ではそれはロータリーの生命ともなつてゐる。先月ハーブは4つのテスト (Four Way Test) の版權をR I に譲渡した。

最初のロータリアン、ポール・ハリスはハーブを評して「偉大なる人物、偉大なるロータリアン」と云つた。

お嬢さんラモーナさんの言によると「父はならぬとは決して云わず、たゞよいお手本を示す丈です。」又同じくビバリーさんは「確に父は忙しいのですけれども、私達が彼を必要とする時には、いつでも應じて下さいました。私達にとり父は勇氣の源であつたし、今もそうです。」

ウォーカー氏曰く、「最大の彼の貢獻は誠實である。」彼の會社の副社長ウォルター氏は曰く、「ハーバート・テラーは精力家だ。ダイナマイトだ。しかも共に働くにすばらしい相棒だ。」

1954—55年度ロータリーのファースト・レディなるグローリヤ夫人は曰く「お、ハーブはとても多くのすばらしい事をしとげました。將來もするでしょう。例えば來年度も……」

最後に私自身の考を述べれば、彼を會長として來らん1年はロータリーにとり眞に偉大な年となるであろう。黄金の年の一切の要請に應じうる人は彼をおいてない。

—————別府RC週報より—————

ロータリーのよさを知りながら、これをすすんで汲み取る努力を惜しまない。大きな損だ。